-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、腎臓内科では、下記の[提供を受けている診療情報等の由来者（研究対象者）]の機関から診療情報等の提供を受けて、下記研究課題の実施に利用しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合には、下記の各医療機関へ直接ご連絡いただくか、もしくは下記の問い合わせ担当者または研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名]　透析患者における腎臓リハビリテーションの実態把握のためのレジストリ研究

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：東京女子医科大学　腎臓学講座・教授　星野純一

本研究に関する問い合わせ先：東京女子医科大学　腎臓学講座　助教　小林静佳

[提供を受けている診療情報等の由来者（研究対象者）] 以下に示す各医療機関において、2021年1月～本試験承認日までの間に、末期腎不全と診断され維持透析加療を受けられた方

1. 石心会　川崎クリニック（宍戸寛治先生）
2. 岡村腎クリニック（岡村基弘先生）
3. 井上病院（辻本吉広先生）
4. 池田病院　（池田大輔先生）
5. 天神会　古賀病院（平松義博先生）
6. 秋葉原いずみクリニック（後藤健先生）
7. 諏訪の杜（武居光雄先生）
8. つばさクリニック（大山恵子先生）
9. ときわ会常磐病院 人工透析センター（川口洋先生）

[提供を受け、本学で利用している診療情報等の項目]

透析になった原因疾患名、年齢、性別、既往歴、併存疾患名、身長、体重（ドライウェイト）、喫煙歴、職業、透析期間、透析経過（血圧、脈拍等）、透析治療の内容（投薬含む）、入院の有無、転倒・骨折の有無。腎臓リハビリテーションの内容およびその期間、透析施設への通院方法。検査結果（血液検査、胸部レントゲン、心電図、骨密度。）

[利用・提供の目的]　（遺伝子解析研究： 無 ）

透析患者の方に対する腎臓リハビリテーションに関する全国規模の実態を調べるためにレジストリ（基礎データ）作成を計画しました。本研究は日本腎臓リハビリテーション学会・学術委員会の事業でもあります。本研究の目的は維持透析患者の方における①身体活動度や健康関連の生活の質（QOL）、栄養評価などを盛り込んだ腎臓リハビリテーションに特化した基礎的レジストリを構築し、②透析時運動指導等加算の効果を検証することです。

下記、共同研究機関に情報提供されます。また、集めたデータは他研究機関からの申請により２次利用されることがあります。その場合は各研究機関の倫理審査委員会の承認を得たのちに実施されます。

[共同研究機関]

1. 聖マリアンナ医科大学　木田　圭亮
2. 国際医療福祉大学　河野　健一
3. 兵庫医科大学　松沢　良太
4. 昭和医科大学　長谷川　毅
5. 大阪公立大学大学院　音部　雄平
6. 医療法人美之会　青空クリニック　大内　雄太
7. 国際医療福祉大学成田病院　内山　清貴
8. 浜松医科大学　山内　克哉

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より 2031 年 1 月 31 までの間（予定）

提供方法：□直接手渡し ■郵送・宅配 □電子的配信 □その他

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学　理事長　清水治

研究責任者：東京女子医科大学　腎臓学講座・教授　星野純一

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学　腎臓学講座　助教　小林静佳

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日 9 時～16 時）